

月刊 はあむふるあたご

12月 第5号 <発行>平成17年11月20日

<4事業部編>

<発行元>〒950-2041 新潟市坂井東6-23-12 <発行者> 4事業部内編集委員会

株式会社 はあとふるあたご

電話 025(268)8880 FAX025(268)8887



雪割草

デイサービスセンター松浜 お客様

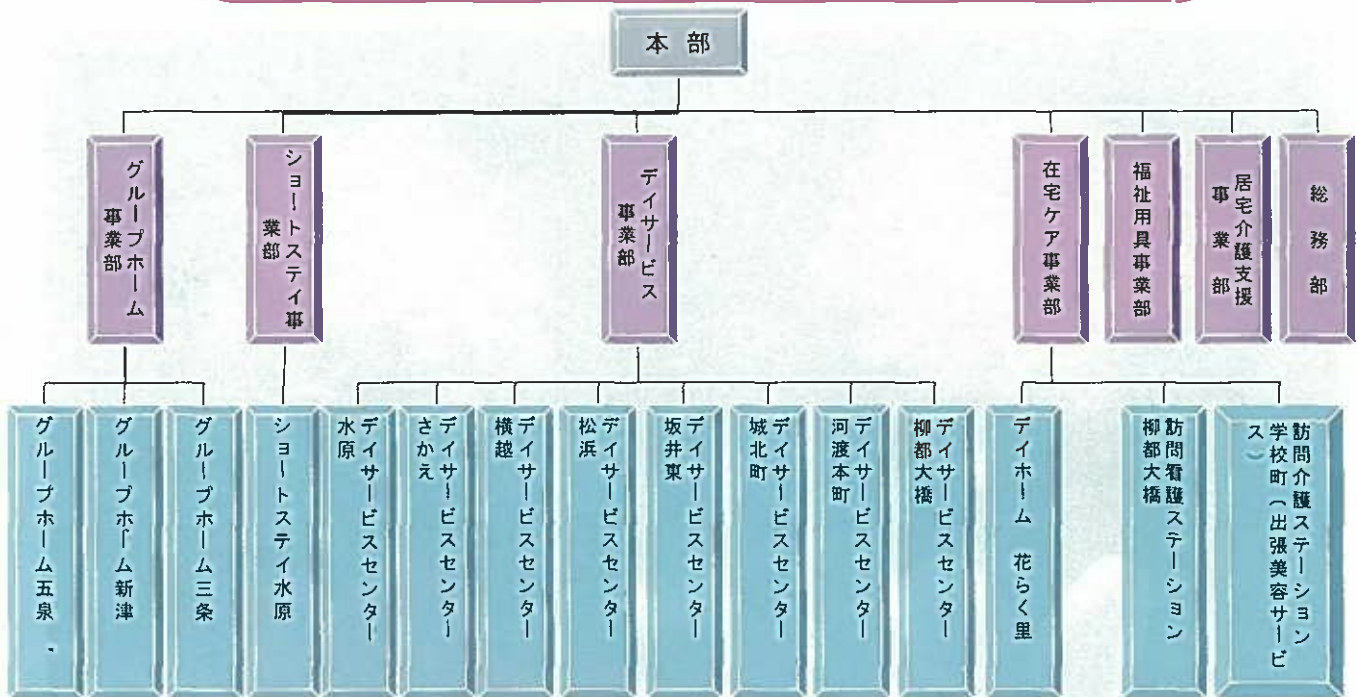
目次

経営理念	2	シリーズ 私の自慢	10
職員紹介	2	ふるさと散歩 (旧横越町)	10
事業所だより	3	伊東先生のコラム 第4回	11
福祉用具のご紹介	9	編集後記	11
		福祉フォーラムのご案内	12

株式会社はあとふるあたご

<経営理念>

わたしたち はあとふるあたご は、
『“人”を一番大切にします』
これが、わたしたち はあとふるあたご の基本理念です。
すべての社員が
はあとふるあたご で働くことに幸せを感じます。
わたしたちが幸せに働けるのは、
私たちを必要としてくれるお客様がいらっしゃるからです。



職員紹介 No. 4

デイサービスセンター坂井東 稲野 正晃

「はあとふるあたご」に入社し、早いものでもう4年たちました。

その間、柳都大橋 DS、河渡本町 DS、坂井東 DS と異動し、10月1日よりセンター長代理として勤務しております。

私どもの施設は、お客様が介護を受けるというよりは、楽しみながら生活し、時には介護も受けられるという感覚で、お過ごしになられるような環境を目指しております。

また、行事やイベントを企画し、地域の皆様にもご参加いただき、お客様と一緒に楽しんでいただくことも念頭に置いております。

地域を中心に考え、地域のニーズを反映させた施設、高齢者施設としてだけでなく、地域に根付いた施設として、どなたでもお気軽に訪れていただけるような施設を目指して職員一同頑張っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



事業所だより

デイホーム花らく里・訪問介護ステーション学校町

私共デイホーム花らく里では、レクリエーションの1つとして『ロウ造花』を行っています。これはクレープーパーという柔らかくて伸縮する紙を、茎に見立てた緑色の針金ワイヤーでくりお花の形にし、花



びらに溶かしたロウをコーティングして作ります。使用する紙の枚数により、花びら2枚のものや、豪華

に花びら8枚、10枚のものも同じ作り方で作成できます。沢山作れば、花束になりますし、こんな花かごにいれても素敵になります。皆様も一緒に作ってみませんか？

私共は、随時ご見学並びにご利用希望を承っております。どうぞお気軽にご連絡下さいますようお願い致します。

デイホーム花らく里・訪問介護ステーション学校町 管理者 斉藤 聡子

〒951-8126 新潟市学校町通2番町5308番地19

電話 025-226-6667 FAX 025-226-6669

E-mail gakocho.kaigo@heartfull.jp

訪問看護ステーション柳都大橋

★切磋琢磨しています ~その2~

先日、看護技術の勉強会を行いました。基本的な技術の再確認です。

そこで、鼻腔からの経管栄養チューブ挿入を体験しました。

感想は一言・・・「のどが痛い。」とにかく、違和感や不快感は強く、そしてチューブを動かされる度、のどが痛いのです。又、挿入時に上からチューブを持った看護師の手がヌワッと押し寄せて来る感じで怖い・・・。

お客様の中には経管栄養の他にも、いろいろな器具が必要なことも多く、身体に異物が入るという事は、とてもつらい事なんだと今更ながら再認識した体験でした。

私達にできる事それは、苦痛の少ない手技を心掛ける事。お客様が少しでも安心できる看護師になること。

当たり前のことではありますが、もう一度原点に戻り、頑張っていきたいと思えます。

訪問看護ステーション柳都大橋

主任 柏谷 和代

〒951-8051 新潟市新島町通三の町2284番地

電話 025-228-5000(代) FAX 025-228-4000

E-mail ryuto.kango@heartfull.jp

グループホーム三条

去る11月9日(水)加茂市の青海神社へ、紅葉を観に行ってみました。空は生憎の雨模様でしたが、境内の木々の見事な紅葉ぶりに、以前から幾度も訪れていたとおっしゃるお客様も、感嘆を隠しきれないご様子でした。

青海神社での参拝の後、「御食事処きふね」にて昼食を頂きました。ご用意して頂いたお部屋からも、境内の紅葉が一望でき、ご一緒されたご家族様にも満足して頂けたと思っております。



今回は諸事情により一部のお客様のみの参加となりましたが、11月中に再度「青海神社参拝ツアー」を企画しております。

私共は今後も、お客様の「懐かしい」や「楽しい」といった、「こころ」を大切にした行事を計画してまいります。

グループホーム三条

管理者 渡邊 美奈子

〒955-0084 三条市石上2丁目15番1号

電話 0256-36-5555 FAX 0256-36-5556

E-mail sanjo.gh@heartfull.jp

グループホーム五泉

秋深まるこの頃、徐々に気温も下がり外出する機会が以前より減ってきます。

たまに天気のいい日はホームの中で過ごすのはもったいないと思い、皆様と村松にあるりんご園へ外出致しました。

りんご園に着くと、一面にあるりんごの木を「ほあー、すごいもんだな」と、皆様笑顔で見回されていらっやいました。園主様にりんご狩りに案内していただき、もぎ方も親切丁寧に教えていただきました。そのお陰で皆様上手にりんごをもぐことができ、「りんごもぎなんてやった事なかったんだけど、簡単にもげるもんだね」と楽しそうに話していらっやいました。

今度は村松公園の紅葉を観に、また出かけようと思えます。

グループホーム五泉

管理者 阿部 誠弘

〒959-1825 五泉市太田2丁目1番3号

電話 0250-41-1610 FAX 0250-41-1611

E-mail gosen.gh@heartfull.jp

グループホーム新津

私共グループホーム新津では、余暇活動の中で製作して頂いた作品をお客様、ご家族様、また地域の方々に観ていただきたく、10月29日～11月4日までの1週間、文化祭を開催致しました。

大変多くの方々に来ていただき、お母様の力強い書道を見られた息子様が、「こんなに書けるんだなあ！」と、うれしさと安堵の表情をされたのが印象的でした。

特に文化祭として慌てて作った作品はなく、余暇活動の時間にお客様とスタッフが知恵を出しあい協力して作りためたものだけに、飾りきれないほどのたくさんの作品ができました。

これからも余暇活動が充実するよう、お客様が興味のもてる、また楽しめる作品作りを心がけたいと思います。

そして、これからも地域の皆様に、より「はあとふるあたごグループホーム新津」を知っていただけるよう働きかけていきたいと思ひます。

グループホーム新津

管理者 木根 幸子

〒956-0012 新津市荻野町2番26号

電話 0250-21-2888 FAX 0250-21-2889

E-mail niitu.gh@heartfull.jp

デイサービスセンター柳都大橋

先日、国際ペットワールド専門学校の生徒さん達が、動物達と一緒に遊びに来て下さいました。今回来てくれた動物は犬や猫、うさぎやモルモットなどで、おとなしく吠えたり咬んだりしないように訓練されています。皆様口をそろえて「かわいいね。」「おとなしくていいことだね。」とおっしゃっていました。また、まるで狸のような尻尾をした猫を、驚いたように手を伸ばして撫でているお客様もいらっしゃったりと、とても和やかな雰囲気でした。



動物と触れ合うと自然に笑顔になります。この日も大変喜んで頂いて、たくさんの笑顔を見ることができました。

デイサービスセンター柳都大橋 センター長代理 高橋 裕子

〒951-8051 新潟市新島町通三の町2284番地

電話 025-228-5010 FAX 025-228-3335

E-mail ryuto.day@heartfull.jp

デイサービスセンター河渡本町

私共デイサービスセンター河渡本町では、毎週木曜日の午後、音楽療法としてヴァイオリン演奏を行っております。演奏曲は歌謡曲や「故郷」、「雪山賛歌」など様々です。演奏が始まりますと音楽に合わせてお客様の素敵な声が聞こえてきます。

時折お客様からのリクエストもあり、皆様に優雅な時間を過ごして頂けているようです。これからも、様々な面で皆様に楽しんで頂けるようにと思っております。



デイサービスセンター河渡本町 センター長代理 成田 洋子

〒950-0016 新潟市河渡本町 17 番 37 号

電話 025-250-3001 FAX 025-250-3002

E-mail kodo.day@heartfull.jp

デイサービスセンター城北町

平成17年10月29日、私どもデイサービスセンター城北町では、日本特有の三弦楽器である三味線の響きをお客様方に心と体で感じて頂こうと越後三弦茶屋のお二人にボランティアとして来て頂きました。

三味線の演奏は、弦と撥が情緒ある響きをもたせ、又、時に激しい音は心と体の隅々に響き渡る迫力のあるものでした。

お客様からは心に響き、体も弾むようで素晴らしかったとの感激の聲が寄せられました。アンコールの「佐渡おけさ」は馴染みのある曲だったこともあり、みんなで歌い楽しみました。

演奏後は水牛と象牙、鼈甲と象牙でできた貴重な撥を直接手にとって見せていただきました。古くから伝わる楽器でありながら、これほど身近に触れたことのあるお客様はいらっしゃらなかったようです。

越後三弦茶屋のお二人には、素晴らしい演奏を聴かせて頂けた事に、深く感謝いたします。

今後もお客様のご希望を取り入れながら楽しんで頂けるよう努力していきたいと思っております。

デイサービスセンター城北町 センター長 石崎 徳幸

〒957-0051 新発田市城北町3丁目3番31号

電話 0254-21-3330 FAX 0254-21-3335

E-mail shibata.day@heartfull.jp

デイサービスセンター坂井東

★韓国舞踊団公演

11月19日(土)新潟市の韓国舞踊団「新潟ノリマダン」一行8人が当デイサービスを訪れ、韓国の民族舞踊を披露していただきました。

一行のリーダーで指導者でもある元由鎮(ウオン、ユジン)先生は6歳の頃からクラシックバレエ、韓国伝統舞踊を始め、国楽芸術学校を卒業、1989年に来日し、新潟市で韓国舞踊の普及につとめていらっしゃいます。



「公演の後、舞踊団と交流するお客様」

当日はカラフルな民族衣装「チマチョゴリ」に身を包み、賑やかな太鼓や鉦の音をバックに人気の「韓国ドラマ」の主題歌も交え、5曲程の歌や激しくダイナミックな踊りを熱演していただきました。

お客様の殆ども韓国舞踊を生で鑑賞するのは初めてとあって「アンコール」の声もあがり、最後は全員と握手、国際親善の場としても盛り上がった1時間でした。

デイサービスセンター坂井東 センター長代理 稲野 正晃

〒950-2041 新潟市坂井東6丁目23番12号

電話 025-268-8880 FAX 025-268-8887

E-mail sakai-e.day@heartfull.jp

デイサービスセンター松浜

★青空バザール・北の楽市PR参加(続報です)

10月15日商店街で開催された青空バザールの一角にデイサービスセンター松浜のPRのコーナーを作っていただきました。地域の「はまなす学会」の皆さんと一緒にチョコバナナづくりも体験させていただき、少しではありますが地域の仲間入りをさせていただいたこと、心より感謝いたします。今後とも宜しくお願いいたします。

★お祭りを開催いたしました

11月13日から6日間、センター内でお祭りを開催し、綿あめや蒸気パン(もどき)を楽しみました。センター内にお祭り独特の甘い香りが漂い、皆様一気に夜店気分になりました。職員の慣れない手つきを見かねたお客様から「俺がやってみよう」と、作り方を教えていただいたりしながら、楽しい一時が流れていきました。



デイサービスセンター松浜 センター長 荒尾 和志

〒950-3112 新潟市太夫浜字上浜山1674番地4

電話 025-255-7701 FAX 025-225-7705

E-mail matsuhama.day@heartfull.jp

デイサービスセンター横越

★干し柿作り

私共では、職員の家で採れた柿30個を干し柿に、もう20個をさわし柿にしました。昔よく、干し柿を作ったというお客様に教えて頂きながら、皆様で昔を思い出しながら作りました。

干し柿作りは、初めて作った職員には新鮮で、昔よく作ったお客様にはなつかしさを感じたようでした。出来上がった干し柿はとてもおいしくて、2個3個と食べられたお客様もいらっしゃいました。



★アロマ石鹸作り

10月29日、リフレクソロジー専門のスタッフの提案で、皆様と一緒にアロマ石鹸を作りました。アロマオイル入りの石鹸なので、香りもよく、また植物性なので乾燥肌の方には最適なようです。出来上がった石鹸は、入浴の際にも使っていこうと考えております。

デイサービスセンター横越 センター長 山東 貴子

〒950-0211 新潟市横越川根町1丁目1番25号

電話 025-383-2235 FAX 025-383-2236

E-mail yokogoshi.day@heartfull.jp

デイサービスセンターさかえ

私共デイサービスセンターさかえでは、10月27日 表千家の山崎先生をお招きし、紅葉茶会を開催して頂きました。秋晴れの日差しが射し込むお茶席では、普段とは違った趣があり、参加されたお客様もいくぶん緊張した表情をしておられました。

茶筌の音が静かに響き渡る、ゆったりとした時間の中で頂くお抹茶はとても味わい深いものがありました。お抹茶を通して、皆様の様々な思い出が思い返され、その大切なお話を聞かせて頂くことがで

き、「心の癒し」を味わう、とても良いお茶会となりました。

当センターでは、山崎先生のご好意により3ヶ月に一度のお茶会を予定しております。是非、日程をご確認の上、お立ち寄り下さい。心よりお待ちいたしております。お抹茶を頂きながら、「心の癒し」を探してみませんか？

デイサービスセンターさかえ センター長 山崎 正子

〒959-1108 三条市大字北潟字樋下甲282-1

電話 0256-45-7735 FAX 0256-45-7739

E-mail sakae.day@heartfull.jp

デイサービスセンター水原・ショートステイ水原

★ I 様ご家族様よりお手玉をご寄付いただきました

「 I 様。これ懐かしいですよねえ。お手玉ですよねえ」とお尋ねすると、「そう、今は作らなくなったけど、昔は作ってよく遊んだものよ」と色鮮やかなお手玉を手にしながら職員と会話をされていました。「これはどのようにして遊ぶものですか？」と聞いて周る職員を御覧になられ、「私もあんまり上手く出来ないけどちょっと貸してみても」とお手玉を手にとられました。最初は遠慮をされていたご様子でしたが、時間が経つにつれて、リズム良く色鮮やかなお手玉が宙に舞い始め、「うああ。 I 様すごい。」と周囲のお客様や職員から歓声が上がりました。お手玉で遊ばれている I 様、大勢の前でお手玉遊びを披露されていたためでしょうか、赤みを帯びた顔をされつつも、昔懐かしさを感じられた表情をされていたように思いました。

デイサービスセンター水原・ショートステイ水原

センター長 佐久間 知也

〒959-2022 阿賀野市外城町21番2号

電話 0250-62-8888(デイ)

0250-62-8886(ショート)

FAX 0250-62-8887(デイ・ショート共通)

E-mail suibara@heartfull.jp



福祉用具事業部からのご案内

これから冬本番へと向かって行きます。ご家庭でも暖房器具が大活躍する季節となります。でも、「足腰が悪くて、コタツからの出入りが容易でなくて動くのがおっくうになった」「足下をもう少しでも暖かくできれば、活動的になれるのに」といった声をよくお聞きします。

そんなご要望にお答え出来る商品をご案内させていただきます。

アシスタンド座イス



(900単位/月)

- 特徴
- ① 普段は左図のように座イスタイプでコタツにはいり、ご家族様とのひと時をお過ごし下さい。
 - ② 移動の際には手元のレバーで右図のように立ち上がり易い高さまで上げられます。
 - ③ 座る時は動作の負担も少なく右図から左図へ簡単に座れます。
 - ④ 座面の下部に挟み込み防止機能つきで安全です。
 - ⑤ 福祉用具レンタル対象商品につき、個人負担一月900円でご利用になれます。

お問い合わせは 福祉用具事業部 電話 025-228-5002

デイサービスセンター河渡本町 お客様 M.K 様



M様は裁縫の学校を出られ和裁が得意でした。

70歳を過ぎた頃、通信教育で日本人形の製作に取り組みました。そして見事「全日本人形師範会」の師範免状を取得されました。写真のものは製作されたもののほんの一部ですが、これまでに50点からの作品を仕上げられたそうです。

ふるさと散歩 第4回

横越町は今年合併して、新潟市となりました。阿賀野川沿いの横越にある戸数三百余りの集落を沢海(そうみ)といいます。沢海の歴史は深く、慶長15年から77年間は沢海城という城があり、11000石のささやかな城下町として栄えていたと伝えられています。



「沢海」という地名の由来は、洪水の際、一面が水に押し流され、水が引き落ちても窪地に水がたまり、沢のようになるので「沢海」と名づけられたそうです。

このような歴史の中、江戸時代中期、農から身を起こし、やがて豪農への道を歩み、代を重ねて巨万の富を築いていった一族が伊藤家です。全盛期には1市4郡60数カ町村に田畑1370町歩を所有し、越後随一の大地主として有名になりました。この伊藤家の屋敷と住宅が、現在の北方文化博物館で別

名「豪農の館」と呼ばれています。現在は、すすで染まった梁や桁、黒光りする柱、床板等が、当時の姿そのままに、豪農伊藤家の暮らしを今に伝えています。皆さんも一度足を運んでみませんか？

(デイサービスセンター横越)

伊東先生のコラム 第4回

僻地医療の事件簿 その①

丸山診療所所長 伊東浩志 先生

数年前、いわゆる「僻地」といわれる地域の県立病院に勤務しました。病院の窓からは雄大な川が見えていました。とても素晴らしい環境の病院です。様々な患者様がこられました。

①高度貧血(Hb=2.7)の若い女性が自転車でやってきました。その女性は最近息切れがするとのこと
で来院しました。採血したら試験管の向こうが透けて見える薄い薄い血でした。彼女は来院するとまもなく心肺停止しました。ACLS むなしく帰らぬ人となりました。病理解剖で子宮筋腫でした。ずっと放置して
いました。子宮筋腫でも死亡したケース。

②熊に襲われたおじいさんが運ばれてきました。顔面が見事にえぐれ大量に出血していました。数リッ
ターの生食で洗浄し、その後に顔面を丁寧に縫いました。かれは、翌日、新聞に載りました。「熊と相撲
をとって勝った男」として。(私には負けたように見えるのですが・・・)

③山から滑落したので搬送しますと救急隊から連絡が来ました。6時間たっても来院しないのでどうした
かと思ったら、ヘリが病院の上空に飛来しオレンジ色の袋を下ろしてきました。その人の遺体でした。頭
が完全に潰れていました。

(以下次号に続く)

一緒に働く仲間を募集しています！

私たち、はあとふるあたごでは、

一緒に仕事をする仲間を募集しています。

看護師、介護職員の他、理学・作業療法士、言語聴覚
士、あん摩マッサージ師、音楽療法経験者等大歓迎で
す！

■応募先 希望職種を明記の上、ご応募ください

〒951-8051 新潟市新島町通3ノ町2284番地

(株)はあとふるあたご 採用係

介護サービスの

 はあとふるあたご

<http://www.heartfull.jp/> TEL 025-228-5000

編集後記

「月刊はあとふるあたご」も7月に創刊し、お蔭様にて今
回で第5号となります。この間、試行錯誤を繰り返してま
いりましたが、ようやく一定のスタイルというものを整える
ことが出来てきたような気がしております。

関係各位のご協力にあらためて感謝申し上げます。

民間の福祉事業社として初の試みである12月の「福祉フ
ォーラム」も近づいております。今号に参加申込書を折り
込ませていただきましたので、是非ふるってのご参加をお
待ち申し上げます。

<連絡先> デイサービスセンター坂井東
電話 025(268)8880 FAX 025(268)8887
<編集委員>

稲野正晃(デイサービスセンター坂井東)

阿部誠弘(グループホーム五泉)

難波 淳(グループホーム三条)

金 幸夫(デイサービスセンター坂井東)